

令和7年度上半期の 市の財政状況をお知らせします

市では、毎年度上半期と下半期の2回、定期的に市の財政状況をお知らせしています。今回は、令和7年度上半期の会計別収支状況、市有財産、市債の現在高、一時借入金の状況についてお知らせします。

※9月30日現在。表示単位未満は四捨五入しています。端数処理のため合計額が一致しないことがあります。

問 財政課
☎23・5113

一般会計

市民の皆さん的生活に密着した福祉や教育、道路や公園の整備など、市政の基本となる会計です。

令和7年度は、前年度の同時期と比較して、予算現額は4億9,600万円の増となりました。歳入・歳出とも前年度とほぼ同様の執行率となっています。今年度も適切な執行に努めてまいります。

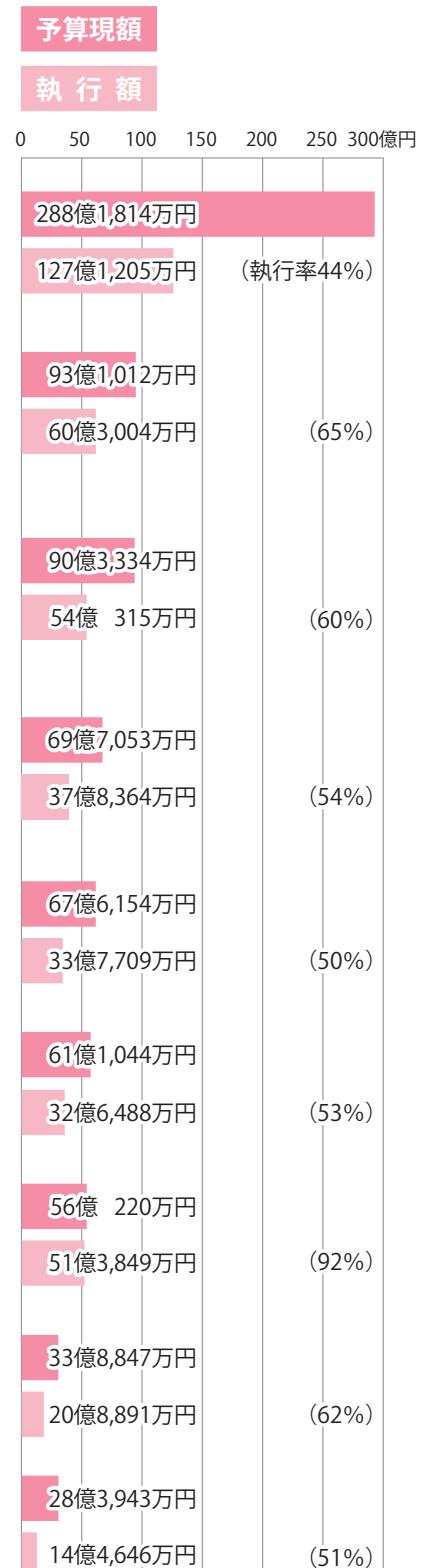
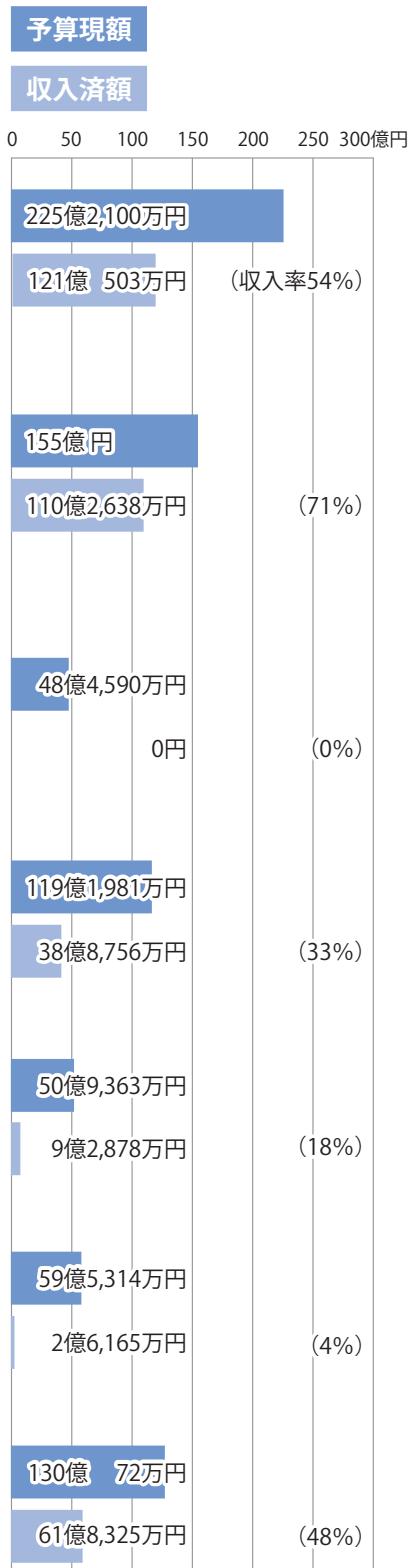
※予算現額=当初予算+補正予算+繰越予算の合計額

歳入 (収入)

- 予算現額 788億3,420万円
- 収入済額 343億9,265万円
- 収入率 44%

歳出 (支出)

- 予算現額 788億3,420万円
うち、人件費は138億1,475万円
- 執行額 432億4,470万円
- 執行率 55%



特別会計

特定の事業や資金などについて、その収支を明確にするために一般会計と分けて整理する会計です。

会計名	予算現額 (歳入・歳出)	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	執行額	執行率
土地取得事業	4億円	0円	0%	0円	0%
国民健康保険事業	151億 954万円	54億1,190万円	36%	82億4,764万円	55%
後期高齢者医療事業	26億6,602万円	9億4,352万円	35%	9億3,899万円	35%
介護保険事業	165億 838万円	68億 813万円	41%	69億4,457万円	42%
駐車場事業	1億3,975万円	6,419万円	46%	6,168万円	44%
武石診療所事業	1億 318万円	2,857万円	28%	4,222万円	41%
合計	349億2,688万円	132億5,631万円	38%	162億3,509万円	46%

公営企業会計

料金や使用料などの収入によって運営される独立採算の会計です。

◇収益的収支：人件費、施設の維持管理費、減価償却費など経営活動に必要な経費

◇資本的収支：施設の整備・投資、借入金の償還金などの費用

会計名	収益的収支			資本的収支			
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	収入済額	収入率	
		執行額	執行率		執行額	執行率	
水道事業	収入	33億 435万円	14億3,075万円	43%	10億3,517万円	5,278万円	5%
	支出	31億2,560万円	5億6,188万円	18%	28億8,638万円	5億5,959万円	19%
公共下水道事業	収入	59億9,361万円	21億8,876万円	37%	56億6,066万円	1億4,755万円	3%
	支出	52億8,487万円	7億 185万円	13%	87億3,557万円	17億9,910万円	21%
農業集落排水事業	収入	13億7,819万円	3億7,037万円	27%	7億8,819万円	1億6,017万円	20%
	支出	13億3,187万円	1億9,688万円	15%	12億 115万円	4億3,071万円	36%
合計	収入	106億7,615万円	39億8,988万円	37%	74億8,401万円	3億6,050万円	5%
	支出	97億4,235万円	14億6,061万円	15%	128億2,310万円	27億8,940万円	22%

資産など

【市有財産】(一般会計+特別会計)

積立金	250億8,434万円
内訳	財政調整基金 37億7,381万円
	減債基金 48億6,996万円
	特定目的基金 120億 824万円
	その他の基金 33億2,620万円
	定額運用基金 11億 612万円
	有価証券 8,102万円
出資による権利	26億5,322万円

【市債の現在高】

市が金融機関などから借りた地方債の残高です。

一般会計	573億9,761万円
特別会計	5,707万円
企業会計	340億9,477万円

【一時借入金】

0円

一時的に支払金が不足する場合に、年度内に返済することを条件に、金融機関などから借り入れる資金です。